

古代官衙・集落研究会 研究集会のご案内

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所では、下記のテーマ、日程で古代官衙・集落研究会の第19回研究集会をおこないます。関係各位のご参加をお待ちしております。また、お近くの関係者の方々にもお知らせいただけましたら幸いです。

テーマ：「宮都・官衙・集落と土器（官衙・集落と土器2）」

第18回研究集会に引き続き、「官衙・集落と土器」を主題として古代の官衙・集落遺跡から出土する土器について取り上げる。今回は宮都・官衙の土器を中心に議論をおこなった。シリーズ第2回目の今回は、7～8世紀を対象とし、ある地域全体の様相をふまえた上で、集落や官衙遺跡に特徴的な土器様相とは何かについて議論する。各遺跡の土器様相から律令国家の成立・展開による影響を読み取ることができるのか、それはどのような特徴があり、歴史的な背景を語るのか、について各研究報告を題材に議論をおこないたい。

「律令的土器様式」「地方官衙型土器様式」といわれる土器様相が各地域で認められるのか、そのような土器様相と律令社会とをどのように繋ぐのか、遺跡から普遍的に出土する土器に対し、どのような視点・方法を用いれば古代社会像を復元し得るのか、全国で応用可能な調査・研究の方法についても議論を深めたい。

日程 2015年12月11日（金）・12日（土）

12月11日（金）

13:00～13:05 開会挨拶

テーマⅠ 地方官衙と集落の土器様相

13:05～14:05 東国の官衙・集落と土器様相 松本太郎（市立市川考古博物館）

14:05～15:05 豊前・豊後の官衙・集落と土器様相 長 直信（大分市教育委員会）

15:05～15:30 〈休憩〉

15:30～16:30 越後の官衙・集落と土器様相 春日真実（新潟県埋蔵文化財調査事業団）

16:30～17:20 コメント 村田晃一（宮城県教育庁）

12月12日（土）

テーマⅡ 宮都とその周辺の土器様相

9:30～10:30 藤原・平城地域とその周辺の土器様相 小田裕樹（奈良文化財研究所）

10:30～11:30 難波地域とその周辺の土器様相 市川 創
（（公財）大阪市博物館協会 大阪文化財研究所）

11:30～12:20 コメント 筒井崇史
（京都府埋蔵文化財調査研究センター）

12:20～13:30 〈昼食・休憩〉

13:30～15:40 討 論

15:40～ 閉会挨拶

※報告題目は仮題ですので、変更する場合があります。

場所 奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂（地図参照）

情報交換会 日時：12月11日（金）18：00～20：00 参加費：4,000円程度

- ※ 情報交換会の参加は任意です。
- ※ 研究会会場での情報交換会を予定しております。

参加申込 地方公共団体職員・大学教員等の研究者を対象とします。

- ・ 参加希望者は、郵便番号・住所・氏名・所属・電話・FAX番号・Eメールアドレス、12日の昼食弁当（1,000円）の注文の有無、情報交換会参加の有無を明記のうえ、事務局にEメールまたは郵送・FAXにてお申し込み下さい。11月20日（金）までにお申し込みいただきますようお願いいたします。
- ・ なお、参加申込書にご記入いただきました内容につきましては、受付・名札作成等研究集会の事務作業以外には使用いたしません。
- ・ 宿泊の手配は各自でお願いします。

申込・問い合わせ先 古代官衙・集落研究会事務局

馬場基・青木敬・小田裕樹・海野聡・大澤正吾
独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
〒630-8577 奈良市佐紀町 247-1
FAX：0742-30-6830
Eメール：kanga@nabunken.go.jp

(研究集会会場)

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂

